

進路指導室から 第315号

はじめに

今日は1月31日(日)です。昨日と今日にわたり大学入学共通テスト第2日程が行われています。第2日程は原則、現役の高校生が希望し、校長が去年春の一斉休校による学習の遅れを認めた場合に受験できるもので、718人が志願しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響などで、追試験の受験者が過去最多の1721人にのぼり、あわせて約2500人が受験する予定になっています。

さて、1月23日(土)の毎日新聞に、癌のために昨年9月に亡くなった千葉県印西市立印幡中学校教諭の宮下 豊さんが印西市などに6000万円を寄付されたことを伝える記事が掲載されていました。その経緯について、宮下さんは以下のように触れられています。

私は一つのこと気づきました。読書の最大の魅力は「発見」と「共感」ということです。「発見」とは知らなかったことに出会うことです。たとえば坂本龍馬は黒船を見て、その大きさに驚き、西洋の武力の脅威に気づいたようです。大きな驚きは、大きな力となります。体中に新しい血が流れ始めます。前に進む原動力となります。「共感」とは自分と同じだということです。たとえば龍馬が勝海舟の考えに賛同し、弟子となったようにです。深い共感も、大きな力となります。体中に自信のエネルギーがあふれてきます。前へ進む原動力となります。

闘病中の読書は「発見」と「共感」の連続でした。本は、確実に一人の友として、私を励まし勇気づけてくれました。くじけそうな私を奇跡のような大きな力で前に進ませてくれたのです。そこで、この思いを、教員としてそれぞれ10年以上お世話になった印西市と白井市の子どもたちに伝え、大いなる本の力を知ってもらいたいと思い、図書購入費の寄付を決めました。

宮下さんの子どもたちや本に対する愛情が伝わってくる内容でした。宮下さんの遺志が大切にされることを願っています。

「国公立大学入学者選抜の志願状況」について

文部科学省は、1月29日(金)に、国公立大学入学者選抜の志願状況を発表しました。中間日である1月29日(金)午前10時現在の志願倍率は、前期日程が0.4倍、後期日程が1.0倍、中期日程が1.3倍となっています。

先週は、3年生生徒から出願に関する相談が多くありました。そのほとんどは、志望校に関して各業者から示された評価(A~E)では合格可能性が小さいことから、合格可能性の高いところへ変更すべきかといった内容でした。話を聞いていると、迷いながらも可能性があれば志望校に出願したいという思いが伝わってきます。そんな場合は、該当する大学において「D・E判定(ベネッセ・駿台による判定では合格可能性20%以下)で合格しているケースが過去5年間の中でどれくらいの頻度であるかを生徒と一緒に調べ、生徒たち自身が判断するよう促します。ただし、「D・E判定」から合格するのは決して易くありません。合格するための条件として、個別(二次)試験に対応する力を備えており、かつ、志願倍率が下がることがあげられます。もし、出願の可能性があれば、個別(二次)試験に対応する力と出願締切直前までの志願状況を見きわめる必要があると考えています。以下は、昨年度の入試において「D・E判定」から合格者が出ているケースの一例です。

□ 広島大学工学部工学特別(前期)

センター:二次配点 900:1500
定員 45 倍率 1.6

センター	判定	合格者	不合格者	合格率
605	D	2	1	53.3%
600		1	3	
595		2		
590		1	1	
585		1		
580		1	2	
575	E		2	50%
565				
560				
555		1		
550		2	1	

□ 岡山大学医学部保健学科放射線専攻(前期)

センター:二次配点 900:600
定員 24 倍率 1.3

センター	判定	合格者	不合格者	合格率
645	D			87.5%
640		3		
635		2		
630		1	1	
625		1		
620				
615	E			/
610				
605				
600				

「大学入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応等に関する変更」について

1月22日(金)に文部科学省から各大学宛てに「大学入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応等に関する変更」について以下のように依頼がありました。

令和3年度大学入学者選抜においては、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあり得る場合にはその旨を明記するとともに、変更については早期に決定し、周知することとしていますが、選抜方法の大きな変更はこれまで学習準備を重ねてきた受験生に多大な不利益を与えるおそれがあるため、慎重な検討をいただきますようお願いいたします。

特に、出願後は、出願時点で既に受験生に示している方法で選抜することを基本として適切に実施していただくようお願いいたします。

具体的には、出願教科・科目の変更や、個別試験を取りやめて共通テストの成績のみで合否判定をするといった変更は、原則として出願前のできる限り早い段階で公表し、出願後は、受験生が予見できない不利益を受けることが無いよう、受験生の立場に立って、各大学の個別試験を適切に実施していただくようお願いいたします。

なお、感染拡大防止の観点から受験生の不利とならない形で行う以下のような変更については、ホームページ等により早急に広く情報提供に努めるようお願いいたします。(後略)

「新型コロナウイルス感染症に係る今後の大学受験等について(お願い)」について

1月22日(金)に3年生保護者宛てに「新型コロナウイルス感染症に係る今後の大学受験等について(お願い)」として以下の内容の文書を配付しています。よろしくご確認のほど、お願いいたします。

- 引き続き、お子様の検温及び健康観察を実施し、お子様の体温や体調等について「健康観察カード」にご記入ください。また、登校する際には、お子様を通じて、毎日、学校へご提出ください。学校において、日々のお子様の健康状態を把握させていただきます。
- 発熱や咳等の風邪の症状がある場合には必ず自宅で休養させるとともに、早めに医療機関で受診するようにしてください。
- 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、各大学等で入試方法の変更等が行われる可能性があります。については、受験を予定している大学等のホームページ等で入試方法について確認するようにしてください。また、入試方法の変更等については、文部科学省のホームページのサイト「令和3年度からの大学入試」に「令和3年度大学入学者選抜での新型コロナウイルス感染症対策に伴う各大学等の試験期日及び試験実施上の配慮等の対応状況について」(<https://www.mext.go.jp/nyushi/index.htm>)としてまとめられていますのでご活用ください。
- 県外での受験を予定されている場合は事前に、必ず、大学等名、入試日(移動等を要する日も含む)等をホームルーム担任にお知らせください。また、受験後については、経過措置として原則2日間登校を控えていただきます。経過措置後については、お子様の検温及び健康観察により登校の是非をご判断ください。なお、登校することが適切ではないと判断された場合は、必ずホームルーム担任にその旨をお知らせください。

なお、上記のことを含め、ご不明な点やご心配な点がございましたら、ホームルーム担任もしくは進路指導部にご相談ください。

「第5回保護者対象進路指導研修会」について

以下にて、「第5回保護者対象進路指導研修会」を行います。今回は今年度最後の研修会になります。保護者の立場として受験生を支えることの意味について講演していただく予定です。

日 時	: 令和3年2月20日(土) 14:00~15:30
場 所	: 本校視聴覚教室(予定)
内 容	: 「受験生を伸ばす親 つぶす親」
講 師	: 河合塾広島校 英語講師 坂口 雅彦 様

2月10日(水)から進路指導室前に申込用紙を用意しておきますので、必要事項をご記入の上、お子様を通じて進路指導室部にご提出してください。(申込手続きなしのご参加はご遠慮ください)

終わりに

ニューヨークヤンキースから東北楽天イーグルスに移籍する田中将大選手の記者会見は清々しいものでした。さその中で、「腰掛けでなく、本気で日本一を取りにいきたい。生半可な気持ちではどこの世界でも成功することはできない。」と語った田中選手の野球に対する熱意を感じました。(文責:進路指導部 池本 邦彦)